

8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1, 1、方向を確認し太く払う
1と角度を変え長く払う
接点をやや下へもつてくる
1の横から右へ短く
高い位置から太く斜めに
横が狭くならぬ様に横広に
角張らぬ様に曲線で
呼吸をつなげ大きく

6, 5, 4, 3, 2, 1、逆に穂先を突き弾力を活か
し45度の角度で払い出す
接点に留意し90度で送筆
横に線を引く様に
右上りに細く「へ」の中に
中心から徐々に加圧する
穂先を突き返し強く終わる

5, 4, 3, 2, 1、右斜め上から入り、筆に弾
力をつけてゆつたりと
幅を広く取り横広に
中心から徐々に加圧し長く
3の真下ではねる
左を長く取り3の近くで

6, 5, 4, 3, 2, 1、45度で入り右上へ押し出す
左を大きく張り出し、終筆
は長さを変えずに
やや左に太く起筆
右に太く長く払う
2と接触しない位置に突く
4より下げず太く真横へ鋭
く払い出す

8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1、3点の位置を見て太く打つ
筆を引き上げる様に払う
高さを換え線を引くように
長さに注意しこを空ける
あまり下まで行かぬ様に
3本の終わりの位置見て
起筆の位置も右上りに
4を空けることにより広く

6, 5, 4, 3, 2, 1、横に広く取り横広に
内側はまっすぐに
倒しすぎないで鋭く払う
平行に長さは等しく
全体は同じ空気で等しく
山なりになる様に、スピー
ド、筆圧に変化をつけて

8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1、幅を取りすぎぬ様に
思いっきり長くまっすぐに
平行に倒しすぎないで
この空間を広くとる
のびやかに力を加えていく
「へ」の間にいれる
中心に2と同じくらいまで
左右は大きく2つ打つ

7, 6, 5, 4, 3, 2, 1、中心から対称に短く右上り
縦に外へ押し出す様に
細く1と平行に右へ張る
中心に太く2と同程度まで
リズム良く筆の角度等しく
平行に徐々に加圧し太くし
つかりと止める
右上りになりすぎないよう

星	一	口	日	戸	早	星
---	---	---	---	---	---	---

字	ハ	ハ	今	字
---	---	---	---	---

南	一	十	内	内	南	南	南
---	---	---	---	---	---	---	---

字	南	南
星	十	十

「南十字星」
みなじゅうせい
南十字星とは、南半球で航
海の目標とされる十字型に並
ぶ四つの星のことである。

左右対称を意識しよう！
太く内へ あける
長く 位置を
止める。 下を長く
強く 下を長く
腕を使って
まっすぐに

航	一	十	出	出
---	---	---	---	---

航	角	角	角	航
---	---	---	---	---

「出航」
しゅつこう
船で世界一周の旅へ出航だ。
楽しいこと、経験がたくさん
できるね。

（起筆の角度に注意しよう！）
大きく等しく
どつしりと
長く まっすぐ
下へ 右上がりに
外へ押し出す

雲	一	二	三	四	五	六	七	八	九	雲
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

白	一	二	三	白
---	---	---	---	---

「白雲」
はくうん
白い雲もはれて、天気とい
い日が多くなった。いろん
な場所について美味しい物
をいっぱい食べたいね。

（筆の角度は変えないように！）
太く 折り返す
中心に
均等に
内へ
力を入れて
直して太く
長く引く
打つ
たてに
丸みをつける
大きさに
同じ
しつかり
と入る
押し出す
ように
同じリズムで

筆順	筆順
だ	え

「えだ」
木のえだには、せみがいつ
ぱいいる。きせつも少しづつ
近づいていると感じることも
多くなるね。

（点は大きく丸くしよう！）
大きき 力を入れて
入れる
しつかり
とめる
太く
筆をもどす
丸みをつける
大きさに
同じ
しつかり
と入る
押し出す
ように
同じリズムで

筆順	筆順
り	と

「とり」
とりは一日に何百キロも飛
んで、遠くへ移動する。きせ
つによって、いるとりも変わ
るね。

（すみをたっぷりつけて太く入ろう！）
すみを
たっぷり
つけて
ひろく
あける
しつかり
とめる
太く
大きくまわる
まっすぐに
はらう
丸く
ふつくと
高さは
かわらない